

FD推進委員会が推奨する授業公開科目一覧

「初期演習」に関しては共通の「科目目的」「到達目標」となっています

科目名	科目目的	到達目標
初期演習	「初期演習」の目的は、初年次学生が、学院の教育理念と歴史について学び、本学学生としての誇りと自覚を持ち、大学生にふさわしい主体性・論理性・実行力を培い、学部・学科の教育目標を達成するように導くことである。	1. 「立学の精神」、それに基づく「教育目標」、「教育推進宣言」、学院の歴史について理解する。 2. 主体的学び、実践する姿勢を身につけ、積極的に意見を発表・伝達するために、本を読み、自ら考え、文書に表現するなどの基礎的な能力を養う。 3. 学生相互や担任教員との豊かで円滑な人間関係の基礎を築く。 4. 女性として社会で活躍するための、キャリア形成の基礎を身につける。

科目名	授業形態	開講クラス	担当者名	曜時	参観が望ましい日程	受講者	教室	科目目的	到達目標	授業方法	参観のポイント
初期演習	演習	大日1A	影山 尚之	水1	特になし	57名	C-704	上記記載のとおり	双方向授業、課題発見・解決型授業、講義型授業(授業内容によって変更する)	特になし	
英語の文化的背景B	講義	大英3ABCD 大英4ABCD	三宅 弘晃	金1	12/8, 15を除く。 12/8は同内容別クラスとの進捗調整のため休講。到達度テスト実施日 12/15は教室変更のうえ、部外者立ち入り禁止。	65名	C-805	言語は、取り巻く社会の様々な要因から影響を受け、常に変化している。言語と社会がどのような関係を持っているのかを探究するために、社会的現象、政治、地域などの視点から言語のもつ社会的側面を学び、その理解を深化させることを目指す。特にここでは、様々な英語が世界各地で話されるようになった背景と英語の世界での役割を社会的側面から学び、英語の変化と英語圏社会を探究する。本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	英語がどのようにして発展していったのか、そして現在どのような役割を果たしているのかを社会的現象と関連させて理解するため、世界各地の様々な英語とその特徴および社会的・歴史的背景を理解し、最終的にこれらの英語の特徴を自分の言葉で説明できるようにする。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。	プレゼンテーション、原書講読、講義	iPad Proを電子黒板として使うことで、いかに学生の理解や集中力を促進するか。同内容別クラスとの授業間連携。
英語学入門	講義	大英2CD	三宅 弘晃	金3	いつでも	46名	L1-804	英語学のごく基本的な考え方を学ぶ。音や形や意味の単位とその組み合わせ方、会話や文章(テキスト)の仕組みを解明しながら、英語という言葉の全体像を捉える。さらに、英語が歴史的に辿ってきた過程や、現代の英語が社会の中で果たす機能についても考える。本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	英語の音声学、音韻論、形態論、統語論の基本を理解する。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。	講義形式で行う	iPad Proを電子黒板として使うことで、いかに学生の理解や集中力を促進するか
英語学入門	講義	大英2S	三浦 秀松	水1	いつでも	20名	C-702	英語学のごく基本的な考え方を学ぶ。音や形や意味の単位とその組み合わせ方、会話や文章(テキスト)の仕組みを解明しながら、英語という言葉の全体像を捉える。さらに、英語が歴史的に辿ってきた過程や、現代の英語が社会の中で果たす機能についても考える。本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	英語の音声学、音韻論、形態論、統語論の基本を理解する。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。	This is a lecture-based class coupled with active learning styles.	英語を主な使用言語として行われる講義

FD推進委員会が推奨する授業公開科目一覧

「初期演習」に関しては共通の「科目目的」「到達目標」となっています

科目名	科目目的	到達目標
初期演習	「初期演習」の目的は、初年次学生が、学院の教育理念と歴史について学び、本学学生としての誇りと自覚を持ち、大学生にふさわしい主体性・論理性・実行力を培い、学部・学科の教育目標を達成するように導くことである。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「立学の精神」、それに基づく「教育目標」、「教育推進宣言」、学院の歴史について理解する。 2. 主体的学び、実践する姿勢を身につけ、積極的に意見を発表・伝達するために、本を読み、自ら考え、文書に表現するなどの基礎的な能力を養う。 3. 学生相互や担任教員との豊かで円滑な人間関係の基礎を築く。 4. 女性として社会で活躍するための、キャリア形成の基礎を身につける。

科目名	授業形態	開講クラス	担当者名	曜時	参観が望ましい日程	受講者	教室	科目目的	到達目標	授業方法	参観のポイント
保育内容・表現 I	演習	短教1A	遠藤 晶	木3	1月11日	39名	G2-41-2	幼稚園教諭および保育士として、幼稚園教育要領・保育所保育指針の目標を達成するために必要な、領域「表現」の基本的知識を理解し、指導方法を考える基礎を養うことを目的とする。	<ol style="list-style-type: none"> (1) 保育実践に関する知識の理解 (2) 指導のための基礎技能・連絡調整スキル (3) 保育者としての指導力・チームワーク (4) 統合的な学習経験と創造的思考力を身につける。 	教科書・資料を活用した講義と、身体表現の実践を併せて授業を行う。	学生が創作した身体表現作品の発表会を行います。グループごとに発表内容を決め調整しています。当日は、発表のための事前準備や補助的役割も学んでいきます。
初期演習	演習	大心1ABCD	松村 憲一 三浦 彩美 半羽 利美佳 堀 善昭	金1	12月1日	39名 40名 39名 38名	L2-53 L2-51 L2-52 L2-43	上記記載のとおり	上記記載のとおり	双方向授業、課題発見・解決型授業、講義型授業 (授業内容によって変更する)	
初期演習	演習	短心1AB	大岡 由佳 佐藤 淳	水1	12月16日を除く	47名 48名	L2-51 L2-52	上記記載のとおり	上記記載のとおり	双方向授業、課題発見・解決型授業、講義型授業 (授業内容によって変更する)	
初期演習	演習	新健1ABCD (合同)	田嶋 恭江 満武 華代 幸野 邦男 北島 見江	火1	11月21日 11月28日	41名 41名 40名 40名	11月21日 11月28日 メディア ホール	上記記載のとおり	上記記載のとおり	双方向授業、課題発見・解決型授業、講義型授業 (授業内容によって変更する)	学科1年生の体力測定を実施した結果、様々な視点より考察 (グループごとによる発表)
環境工学実験	実験 実習	大環3A	北村 薫子 甲谷 寿史	火1・2		25名	H1-B6 H1-B3	環境四要素「光」「音」「熱」「空気」からテーマを設定し、生活環境の物理的要素と人間との関わりについて実験を通して学ぶ。	生活環境を客観的に捉える手法を身につけることを到達目標とする。	数班に分かれ、班内で分担して機器を用いた実験・実測を行う。	
広告メディア論	講義	大情2ABCD	井上 重信	木3	12月7日	160名	S-23	広告メディアの概要および今日的な広告戦略の考え方を学び、顧客や社会に対する企業のコミュニケーション活動を理解していく。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広告やメディアに関する基本的な用語を理解する。 2. マーケティングにおける広告戦略の位置づけを理解する。 3. 広告に対する消費者の反応の仕組みを理解する。 4. 企業の広告表現戦略やメディア戦略の仕組みや考え方を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・講義形式で授業を進める。 ・毎回パワーポイントによるスライドを使用。 ・テレビコマーシャルは動画を映すなど実際の広告素材を用いて解説する。 	机間巡視を用いた双方向授業。
初期演習	演習	大築1	森重 幸子	金2	12月15日	45名	K-322	上記記載のとおり	上記記載のとおり	双方向授業、課題発見・解決型授業、講義型授業 (授業内容によって変更する)	グループごとに調査内容をパワーポイントなどを用いてプレゼンテーションする
初期演習	演習	大応1	永島 茜	火1	11月21日	20名	M-14	上記記載のとおり	上記記載のとおり	双方向授業を中心と、課題発見・解決型授業、講義型授業なども適宜取り入れる。	

FD推進委員会が推奨する授業公開科目一覧

「初期演習」に関しては共通の「科目目的」「到達目標」となっています

科目名	科目目的	到達目標
初期演習	「初期演習」の目的は、初年次学生が、学院の教育理念と歴史について学び、本学学生としての誇りと自覚を持ち、大学生にふさわしい主体性・論理性・実行力を培い、学部・学科の教育目標を達成するように導くことである。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「立学の精神」、それに基づく「教育目標」、「教育推進宣言」、学院の歴史について理解する。 2. 主体的学び、実践する姿勢を身につけ、積極的に意見を発表・伝達するために、本を読み、自ら考え、文書に表現するなどの基礎的な能力を養う。 3. 学生相互や担任教員との豊かで円滑な人間関係の基礎を築く。 4. 女性として社会で活躍するための、キャリア形成の基礎を身につける。

科目名	授業形態	開講クラス	担当者名	曜時	参観が望ましい日程	受講者	教室	科目目的	到達目標	授業方法	参観のポイント
初期演習	演習	新薬1A	西川 淳一	水2	12月6日 12月20日	57名	P3-11	上記記載のとおり	上記記載のとおり	双方向授業、課題発見・解決型授業、講義型授業 (授業内容によって変更する)	専門領域への導入として、1年次に学ぶ専門教育科目の復習を演習形式で行っています。
初期演習	演習	大康1	水野 英哉	金2	12月15日	54名	P3-11	上記記載のとおり	上記記載のとおり	双方向授業、課題発見・解決型授業、講義型授業 (授業内容によって変更する)	学生のプレゼンテーション
初期演習 (生活と看護)	演習	大護1A 大護1B	清水 佐知子 藤田 優一	木2		44名 47名	N-204	上記記載のとおり	上記記載のとおり	双方向授業、課題発見・解決型授業、講義型授業 (授業内容によって変更する)	日程が木2限から変更になっている場合あり。また、上級生の看護演習の見学などがあるので、参加する場合は、事前に連絡してください。
初年次ゼミ 新聞コラムで世界を知る	演習	共通	河内 鏡太郎	水2	特になし	20名	C-302	<p>学ぶことは自らの成長を促すことである。自らの成長を確かなものにするには、与えられたものを受け入れる段階に留まるのではなく、自分で考え、調べ、比較し、再度考えを深め、自分なりの見方・意見を持ち、それを表現するといったことが大切になる。このゼミでは、仲間との議論を通じて、能動的な学びの実践者になることが目的である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・混迷の時代を生き抜くために必要な「学び」はどうあるべきか。受け身ではなく、積極、果敢な学習意欲によって考察、行動に転じる契機にしてほしい。 ・「読む力」「書く力」「伝える力」は基礎体力ともいえる。すべての「学び」の根底でもある、三つの力を培おう。 ・社会の動向の動きに素早く反応し、その事象がわれわれとどう関係しているのか。常にグローバルな視野と意識を持とう。 ・文字・活字が持つ「力」を具体的に把握し、「言葉」が主体的な生き方の支えになることを認識しよう。 ・柔軟な発想、自由な思考を構築するための胎動期として位置づけ、「議論の楽しさ」を体感してみよう。 	必ず、その日の「編集手帳」か「天声人語」を読む。2週以降は事前学習したコラムが議論の素材に加わる。個人による発表や討議は、その日のコラムの内容によって変化させる。時には「編集手帳」と「天声人語」に分かれてディベートをしてみる。	今年度より開講の初年次ゼミの一つである。前期の受講生から「本を読みたい、自分で考える力を持ちたいと思うようになった」という感想が聞かれる少人数スタイルのゼミである。